

公共事業・通信省 上下水局
Dirección de Agua Potable y Saneamiento (DAPSAN),
Ministerio de Obras Públicas y Comunicaciones (MOPC)

1. 概要

住所： Oliva y Alberdi 411 (7mo. Piso)
Tel.: +595-21-41 49 799/41 49 313
URL: <http://www.mopc.gov.py/dapsan-u1>
管轄省庁：公共事業・通信省（MOPC）

2. 現状/歴史

2009年1月19日に交付された公共事業・通信省条令 No.37に基づき、公共事業・通信省の下に上下水ユニットが設置された。その後、2010年11月に発布された大統領令 5358号により公共事業通信省の下に上下水局が組織された。同機関の主要な任務は、①水・衛生分野の向上のため、資金調達も含む公共政策の策定、②事業の開発・上下水サービスの計画に基づき、農村部をはじめとするサービスの改善、戦略的な政策の策定、③水・衛生分野の事業開発のため、行政機関との調整・財務政策の策定、④経済的、技術的な効率性と財政的実現可能性に基づく水供給事業者の能力向上及び事業開発の促進等。

3. 過去の協力実績

3.1. コンセプション市及びピラル市給水システム改善計画（無償資金協力）

E/N 交換文書署名： 2011年8月30日

協力期間：2012年4月～2013年9月

内容：コンセプション県コンセプション市及びエンブク県ピラル市では、浄水施設の老朽化が激しく、河川水の適切な浄水処理がなされていないため、水質基準を満たした飲料水が供給できず、下痢、寄生虫等の水因性疾患の原因となっていた。また、給水量についても、需要量に対してコンセプション市で75%、ピラル市で71%に留まるなど不十分であり、今後人口の増加も見込まれていることから、対応が急務となっていた。

本案件は、両地方都市において、老朽化した取水施設の改修及び浄水場の新設等を行うものである。

協力金額：14.89億円

3.2. コロネル・オビエド市給水システム改善計画（無償資金協力）

E/N 交換文書署名：2014年6月25日

協力実施期間：2016年2月～2018年12月

内容：本協力は、パラグアイ東部地域の中でも、給水施設へのアクセス率が最も低いコロネル・オビエド市に向け上水を供給する既存のテビクアルミ浄水場（1986年建設）の老朽化と、同市における水需要の急増問題を解決するために、同市の需要に適した浄水場、送水管等の水道施設を整備するものである。

具体的には、取水施設及び浄水施設の建設と浄水場からコロネル・オビエド市の配水センターまでの約23kmの送水管（ダクタイル350mm）が設置された。

協力金額：18.27億円

3.3. 上記以外の協力

- (1) エステ都市圏上下水道システム整備事業準備調査（2009年）F/S
- (2) エステ都市上下水道整備計画実施準備コンサルタント派遣（2012年3月～5月）
- (3) パラグアイ上下水道に係る省エネルギー普及促進コンサルタント専門家派遣（2017年7月～2018年2月）



コンセプション市浄水場（コンセプション県）



ピラール市浄水場（ニエンブク県）



テビクアルミ浄水場（グアイラ県）



テビクアルミ浄水場 取水施設



テビクアルミ浄水場からコロネル・オビエド市への送水管



送水ポンプ室